

一緒に安全第一

安全に生活するためには一状況を把握しよう

以下のポイントをぜひご友人やご近所の方に共有いただきたく、ご協力お願いいたします。外出することを恐れるべきではありませんが、十分周囲に目を配り、警戒を怠らないようにする必要があります。

1 周囲に目を配り、細心の注意を払う

- 視覚や聴覚を使い、後ろを含めた身の回りの状況に注意を払う。
- 携帯や音楽を聴く等、注意が散漫になりがちなもの使用を控える。

2 用事がある場合は可能な限り二人以上で行動する

- 便利な道や近道ではなく、一番安全な道を選択します。
- 日没後は外出を控えましょう。
- 一人で外出する場合は家族や友人、隣人に行き先や時間を伝えましょう。

3 警戒を怠らず、視線を下げない

- 常に周りの状況把握をすることは、危険を及ぼす可能性のある状況を回避することにつながります。
- 日ごろから、周りで起きていることを観察する習慣をつけます。
- メモや電話などを見る必要がある場合は柵もしくは壁に背を向けて確認する。

4 自分の安全を最優先する

- 助けが必要な時に知らせることができるアラームや大きな音を鳴らすことができる機器などを準備しましょう。
- 貴重品を持ち歩く際は視界に入らないカバンなどにしっかりとしまえます。
- 危険の可能性のある場所を避ける事の出来る道を必ず把握します。

5 安全について話し合ったり、大切なポイントを家族や友人と共有する

- 当たり前で捉えがちなポイントも、再度見直し、身の回りの方とより安全に生活する方法を話し合い、自分の知っていることを共有することが大切です。

必要であれば助けを求め、警察の緊急番号 (911) に連絡するよう周りをお願いする。

アジア人を標的としたヘイトクライムを目撃・体験した場合(犯罪の域でない場合でも)はstopaapihate.orgへ報告することが大切です。Stop AAPI Hateは、全米で起きているアジア人を標的としたヘイトクライムの体験を収集しているコミュニティグループです。